

献辞

神戸学院大学法学部田中辰雄先生は、一九九四年五月二八日に急逝されました。まことに痛惜の極みであります。亡くなられる一週間ほど前の教授会で、先生のお元氣なお姿を拝見したわれわれは、にわかには信じられないことでした。

先生は、一九六七年四月の本学法学部創立と同時に赴任され、それ以来二七年間、本学部の教員として商法・労働法の分野で、研究・教育に多大の貢献をされました。また、先生は、学生部長および学校法人神戸森学園の評議員の重責を担い、ご専門の労働問題に関する知識と経験を生かして、本学組合の初代役員としても教員員の福利厚生増進にも努められました。さらに、学外にあっては、先生は、大阪地方労働基準審議会労災部長、大阪地方最低賃金審議会公益委員、大阪府特別労働相談員、川西市労働問題審議会公益委員などを歴任され、地域住民の福祉向上のために献身的な努力をされ、各界からの高い評価を受けてこられました。

先生のお人柄で、周りの者を温かく包み込むような雰囲気を持っておられ、また落語をはじめ、古典芸能・古美術に造詣の深い、まことに趣味の豊かな人でもありました。

先生は、その生涯を本学法学部とともに歩んでこられたと言っても過言ではありません。ここに、先生の本学法学部に対するご尽力に感謝しつつ、ご霊前にこの追悼号を捧げ、ご冥福をお祈りいたします。

一九九四年一月

法学部長 岩本 祐次郎